

---

# 2021年3月期(2020年度) 決算ハイライト

---



関西みらいフィナンシャルグループ



関西みらい銀行



みなと銀行

2021年5月11日

(注) 本資料中の将来に関する記述(将来情報)は、今後の様々な要因により変動する可能性がありますので、ご承知おきください。  
また、以下に記載する金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 2021年3月期 決算の概要

## ■ 親会社株主に帰属する当期純利益:112億円

前期比+73億円(+186.9%)、目標比+52億円(達成率187.7%)

## ■ 実質業務純益: 334億円 前期比+42億円(+14.4%)

### ● 業務粗利益:1,429億円 前期比 +1億円

・国内預貸金利益\*1 前期比△12億円

貸出金平残 計画どおり、預貸金利益 減少幅縮小

貸出金平残 前期比 +3.77%

国内預貸金利回り差 前期比 △0.05%

・役員取引等利益 313億円 前期比+31億円(+10.9%)

フィー収益比率 21.9%

法人フィー、投信、住宅ローン関連が好調

### ● 経費:△1,095億円 前期比+40億円(+3.6%)改善

統合関連費用△33億円を吸収した上で前期比改善、OHR 76.6%

## ■ 与信費用: △122億円 前期比△59億円

新型コロナウイルス感染拡大、追加的な引当実施により

前期比増加となるも計画内

(2行合算 △108億円 (計画△125億円))

## ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 通期目標

(2022年3月期): 150億円(+33.2%)

関西みらいFG連結決算 (億円)	2021年 3月期	前期比		2022/3期 目標
		前期比	増減率	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (1)	112	+73	+186.9%	150
業務粗利益 (2)	1,429	+1	+0.1%	
資金利益 (3)	1,070	△21		
うち国内預貸金利益*1 (4)	962	△12		
役員取引等利益 (5)	313	+31		
その他業務利益 (6)	45	△8		
うち債券関係損益 (7)	11	△9		
経費(除く銀行臨時処理分) (8)	△1,095	+40	+3.6%	
OHR (9)	76.6%	△2.9%		
実質業務純益 (2+8) (10)	334	+42	+14.4%	
株式等関係損益 (11)	5	+46		
与信費用 (12)	△122	△59		
その他の臨時損益等 (13)	△44	+59		
経常利益 (14)	173	+87	+102.4%	
特別損益 (15)	△11	+5		
税金等調整前当期純利益 (16)	161	+93	+136.9%	

\*1 国内預貸金利益: 2行合算、譲渡性預金を含む

\*2 利益にマイナスの場合は「△」を付して表示

# コロナ禍におけるビジネスの状況①

## コロナ禍において社会インフラとしての使命を発揮

### ■ 地域・お客さま

- 全拠点での業務を継続
- 資金繰り支援をはじめとしたビジネスサポート
- 非対面チャネルの拡充
- 自治体、社会福祉団体を通じた衛生用品・防護服の寄贈 etc.

### ■ 従業員

- 多様な働き方の促進(テレワーク・サテライトオフィス)
- リモートを活用した研修・教育体制の拡充
- WEB会議ツールを用いた主要会議の開催 etc.

## 2021/3期 貸出ビジネス動向

### ■ 法人向け貸出サポート・資本サポート

- コロナ禍でのお客さまの資金繰り支援  
＜協会付無利子・無担保融資保証承諾件数・金額＞



- 財務基盤強化ニーズへの対応  
➢ 資本的劣後ローン等の商品拡充

### ■ 住宅ローン

- 住宅取得ニーズは底堅く実行額は過去最高  
➢ 自己居住用住宅ローン実行額:3,382億円
- 返済相談へ柔軟に対応

### ■ その他取り組み

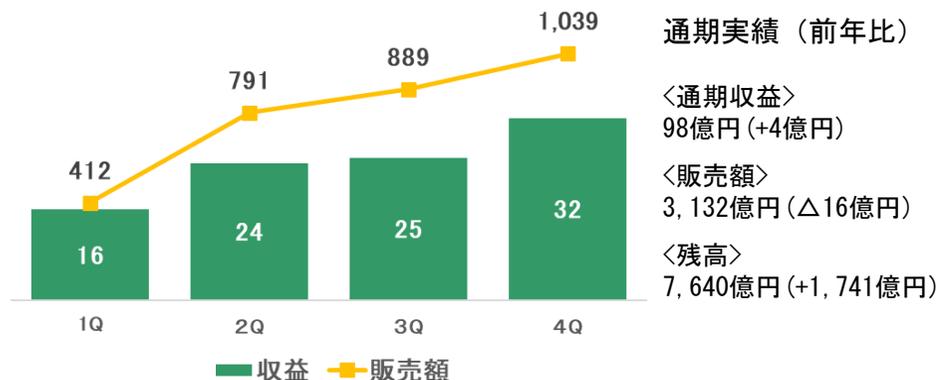
- 融資商品を通じた医療機関・地域経済の応援  
➢ 「CSR私募債～ My Do (まいど)おおきに～」の寄付先に大阪府、滋賀県の医療応援寄附を追加(関西みらい)  
➢ 「みなと地域医療応援私募債『感謝』」の取扱開始(みなと)  
➢ 「みなと企業応援ファンド『ご繁盛』」の取扱開始(みなと)

# コロナ禍におけるビジネスの状況②

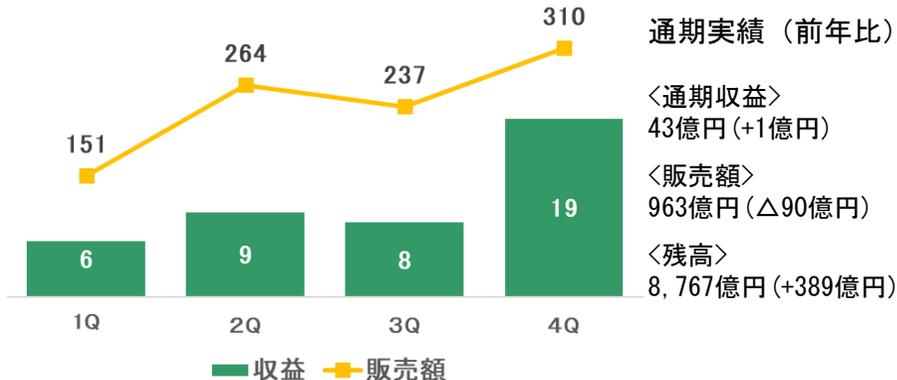
## 2021/3期 フィービジネスの動向

- 資産形成サポート関連収益：第2Qより回復傾向にあり、通期実績は前年比増加

### 【投資信託・ファンドラップ】

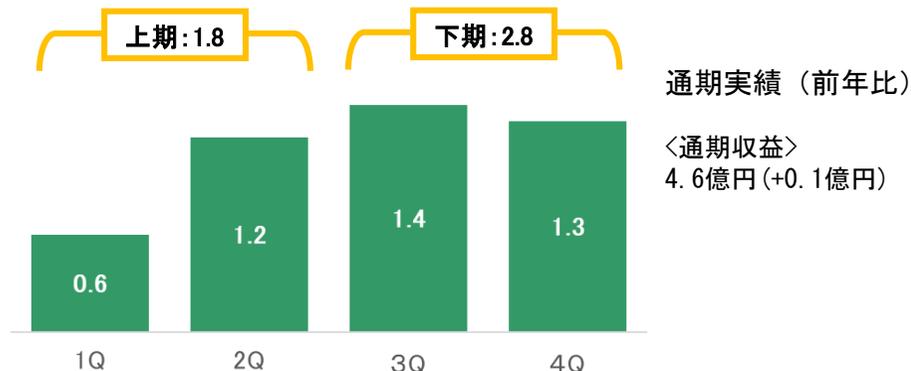


### 【保険】

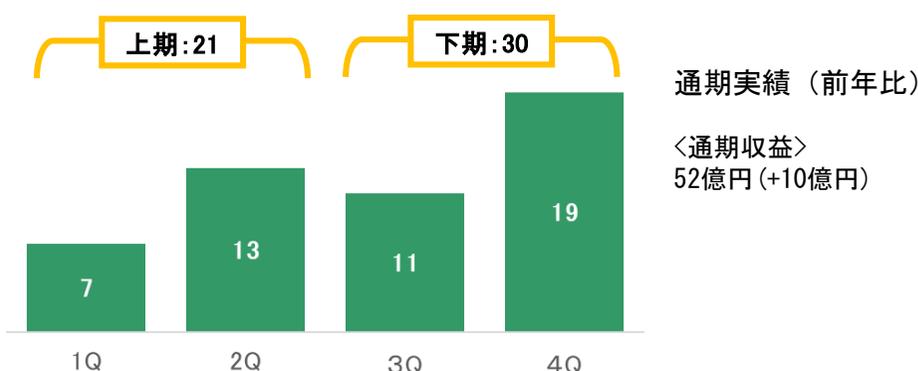


- 承継(不動産/M&A)・融資関連収益：お客さまのサポートを通じたソリューション提供により、通期実績は前年比増加

### 【法人ソリューション(M&A)】



### 【法人ソリューション(融資関連)】



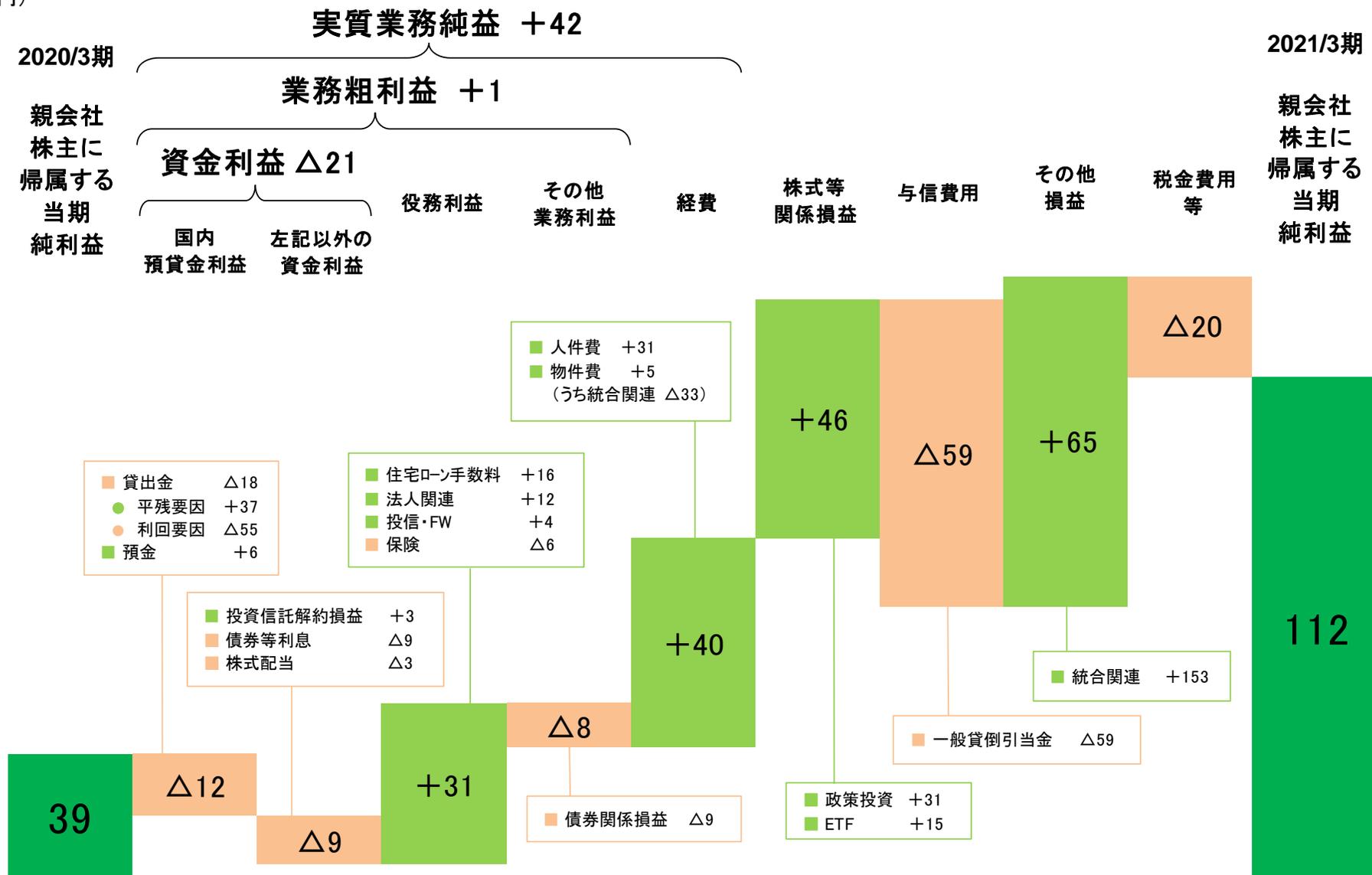
# 2021年3月期 損益内訳

(億円)	関西みらいFG連結		2行合算(単体)		関西みらい		みなと		連単差	
		前期比		前期比						前期比
業務粗利益 (1)	1,429	+1	1,330	△25	941	389	99	+26		
資金利益 (2)	1,070	△21	1,055	△46	765	289	15	+24		
うち国内預貸金利益 (3)			962	△12	707	255				
うち投資信託解約損益 (4)	32	+3	26	△1	19	7	5	+4		
役務取引等利益 (5)	313	+31	237	+32	153	83	76	△1		
その他業務利益 (6)	45	△8	38	△11	22	16	7	+3		
うち債券関係損益 (7)	11	△9	9	△14	3	6	1	+5		
経費(除く銀行臨時処理分) (8)	△1,095	+40	* △1,059	+39	* △743	△315	△36	+1		
OHR (9)	76.6%	△2.9%	79.6%	△1.4%	78.9%	81.1%				
実質業務純益 (10)	334	+42	* 271	+13	* 197	73	63	+28		
コア業務純益(除く投資信託解約損益) (11)			234	+29	175	59				
株式等関係損益 (12)	5	+46	42	△10	21	20	△36	+57		
与信費用 (13)	△122	△59	△108	△61	△67	△41	△13	+1		
その他の臨時損益等 (14)	△44	+59	△50	+63	△38	△12	6	△3		
経常利益 (15)	173	+87	153	+4	113	40	19	+82		
特別損益 (16)	△11	+5	△10	+15	△7	△3	△1	△9		
税引前(税金等調整前) 当期純利益 (17)	161	+93	143	+20	105	37	18	+73		
(親会社株主に帰属する) 当期純利益 (18)	112	+73	97	+14	73	24	14	+58		

\* 関西みらい銀行の旧びわこ銀行のれん償却額(△7億円)を除く

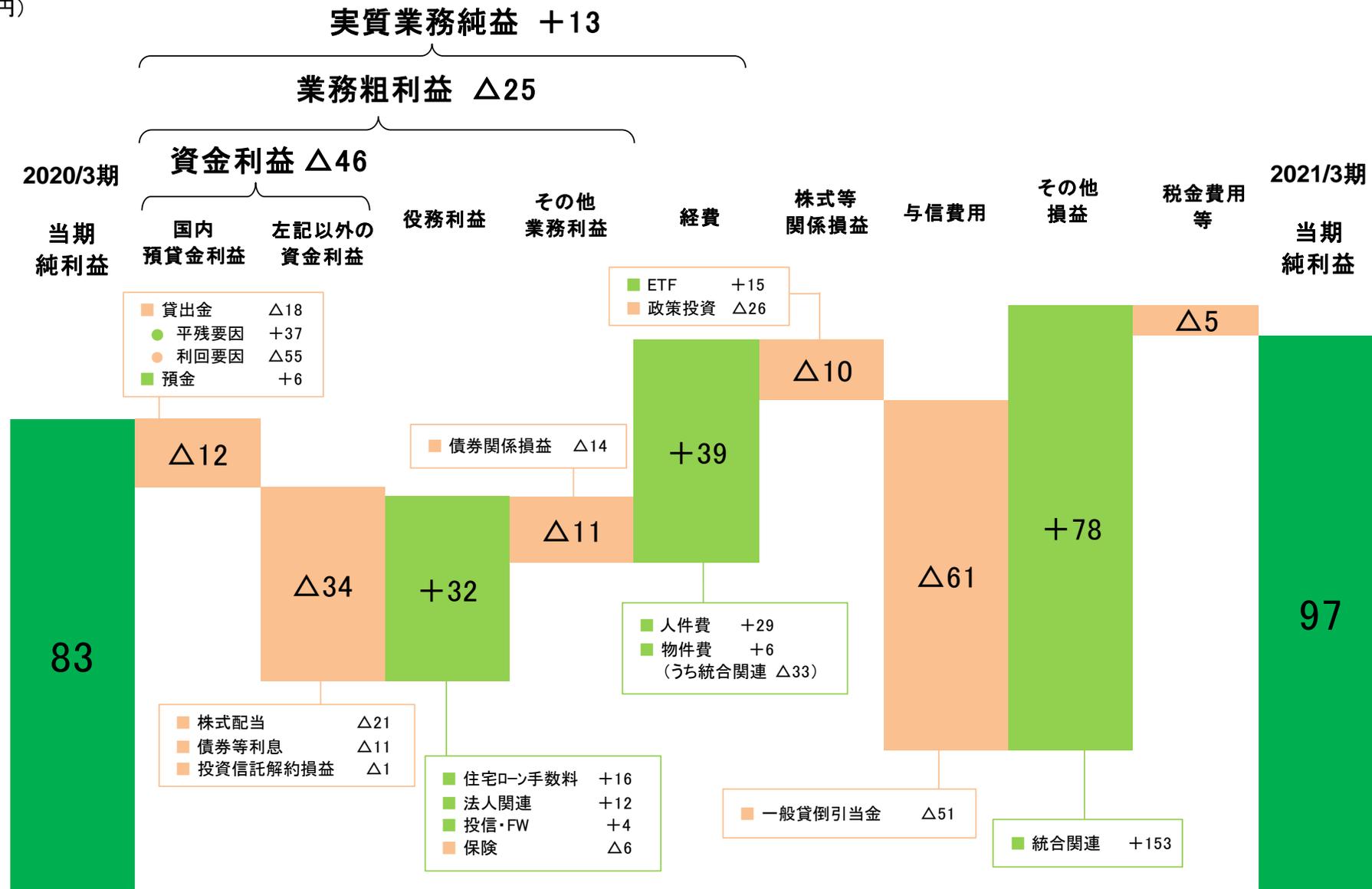
# 期間損益の前期比増減要因

(億円)



# 期間損益の前期比増減要因

(億円)



# 貸出金・預金の平残・利回り(国内\*1)

銀行合算

## 貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

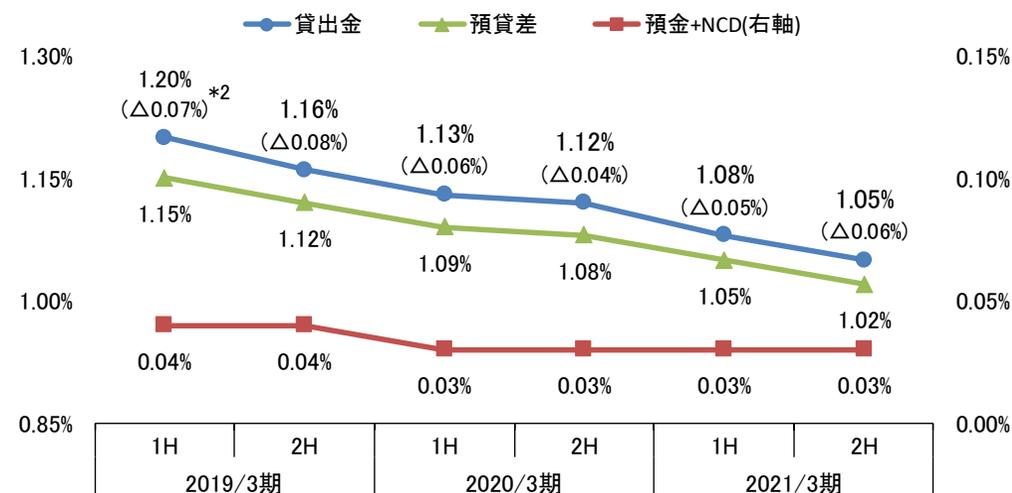
〔平残:兆円 収益・費用:億円〕		2020/3期		2021/3期		2022/3期	
		実績	前期比	実績	前期比	目標	前期比
貸出金	平残 (1)	8.98	+1.33%	9.32	+3.77%	9.65	+3.53%
	利回り (2)	1.13%	△0.05%	1.06%	△0.06%	1.02%	△0.04%
	収益 (3)	1,015	△34	996	△18	988	△8
預金+NCD	平残 (4)	10.73	△1.53%	11.14	+3.85%	11.38	+2.11%
	利回り (5)	0.03%	△0.00%	0.03%	△0.00%	0.02%	△0.00%
	費用 (6)	△40	+7	△34	+6	△29	+4
預貸金(国内)	利回り差 (7)	1.09%	△0.04%	1.03%	△0.05%	0.99%	△0.04%
	利益 (8)	974	△27	962	△12	958	△4

\*1 外貨建等を含めず

## 貸出金平残



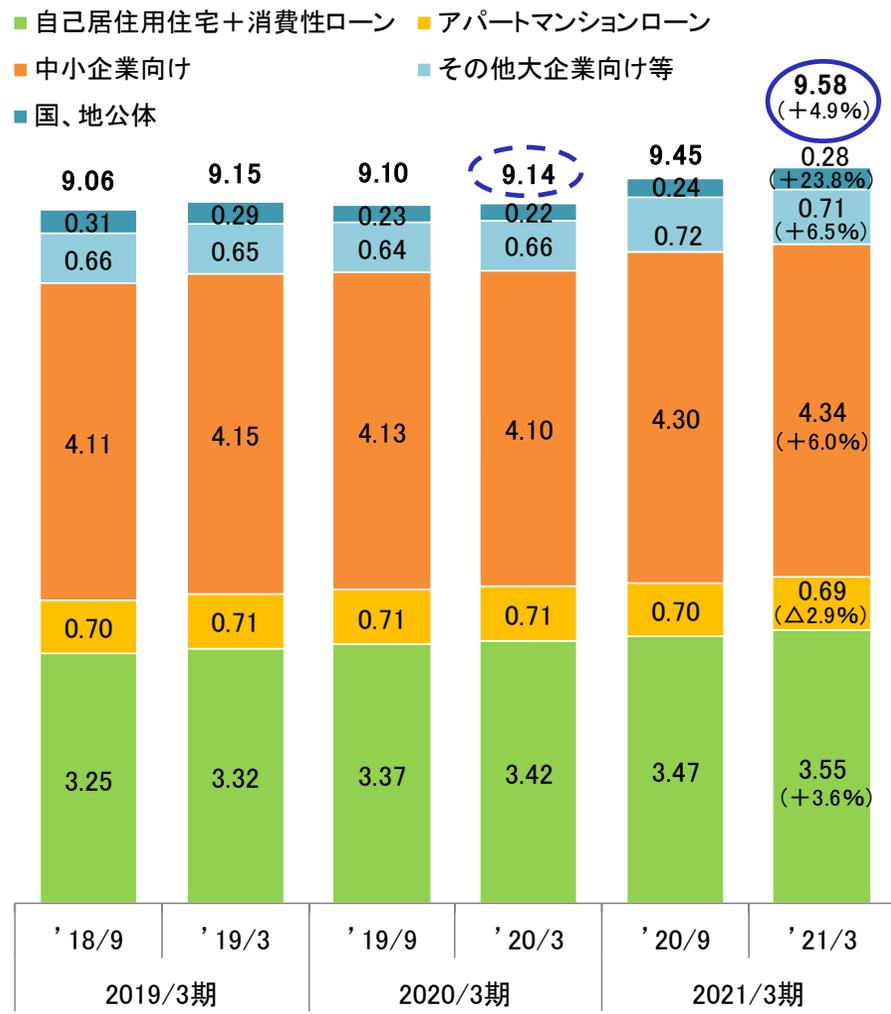
## 預貸金利回り・利回り差



\*2 ( )内は前年同期比増減

### 貸出金末残(全店\*1)

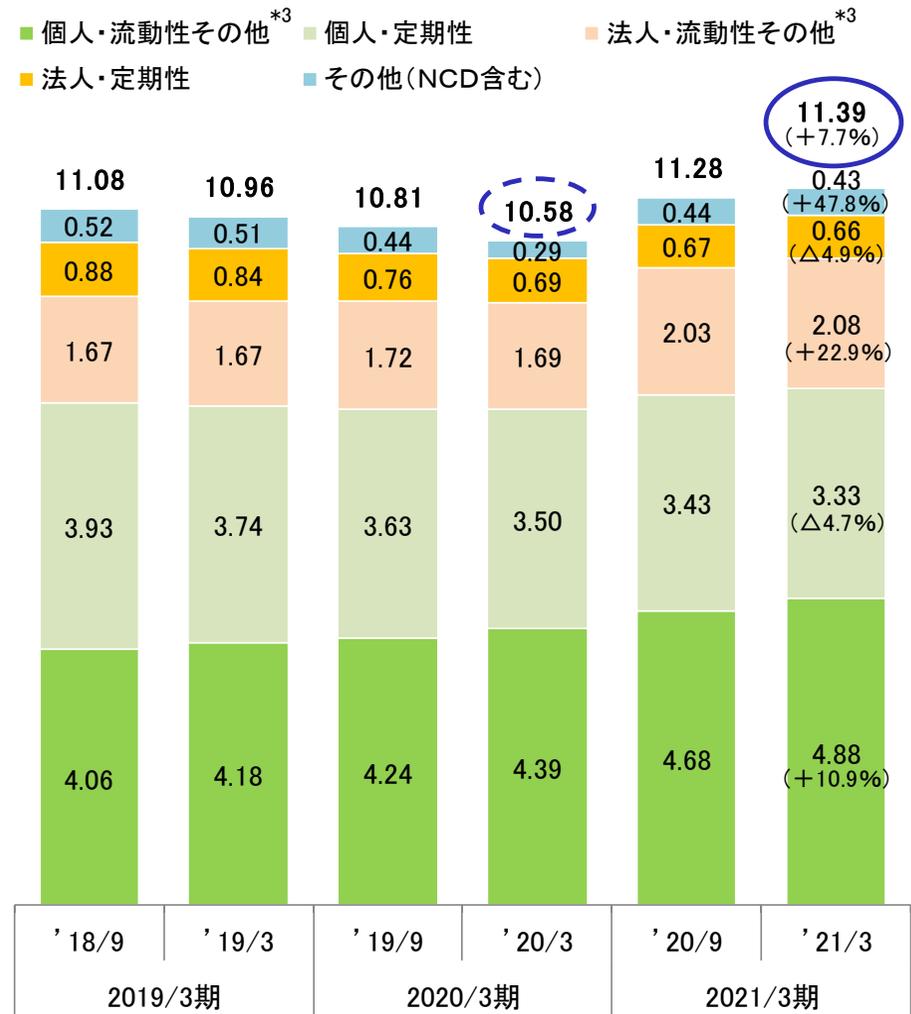
[ 兆円、( )内は前年同期比増減率 ]



\*1.外貨建等を含む全ての貸出金

### 預金末残(全店\*2)

[ 兆円、( )内は前年同期比増減率 ]



\*2.外貨建等を含む全ての預金

\*3.流動性その他=当座+普通+貯蓄+通知+別段等

### 自己居住用住宅ローン実行額

〔億円、()内は前期比増減率〕

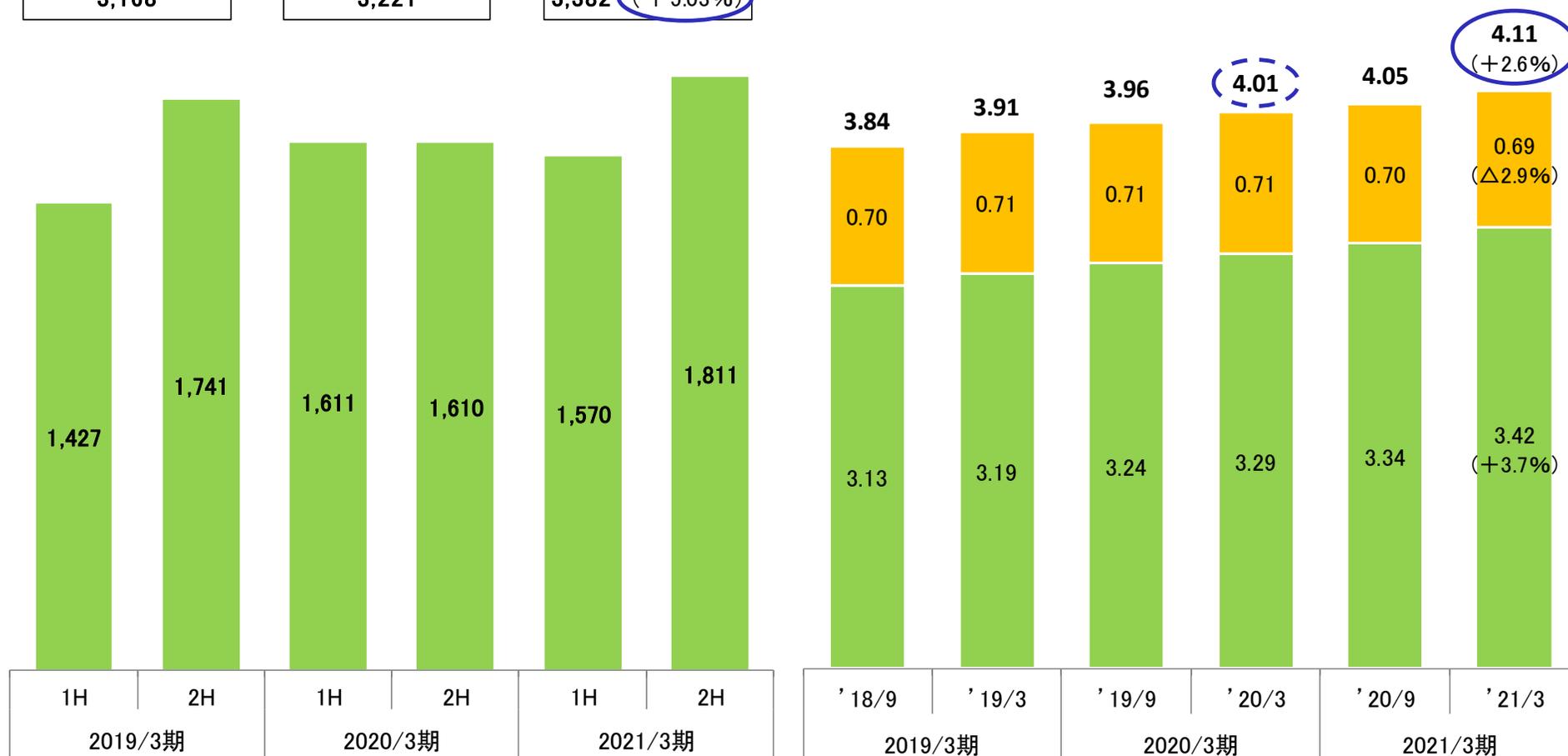
2018年度 3,168	2019年度 3,221	2020年度 3,382 (+5.03%)
-----------------	-----------------	--------------------------

(フラット35含む)

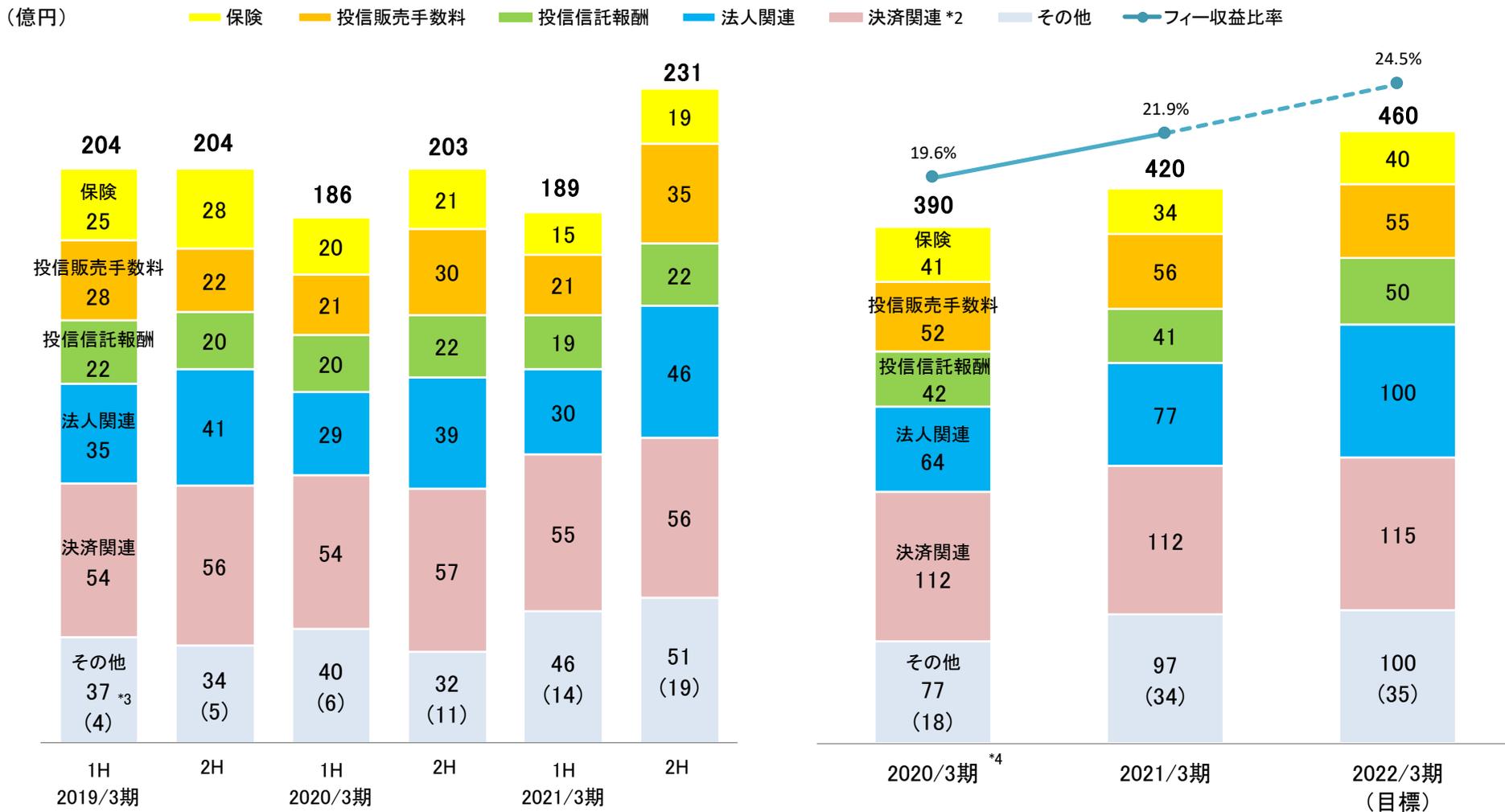
〔兆円、()内は前期比増減率〕

### 住宅ローン未残

■ 自己居住用住宅ローン ■ アパートマンションローン



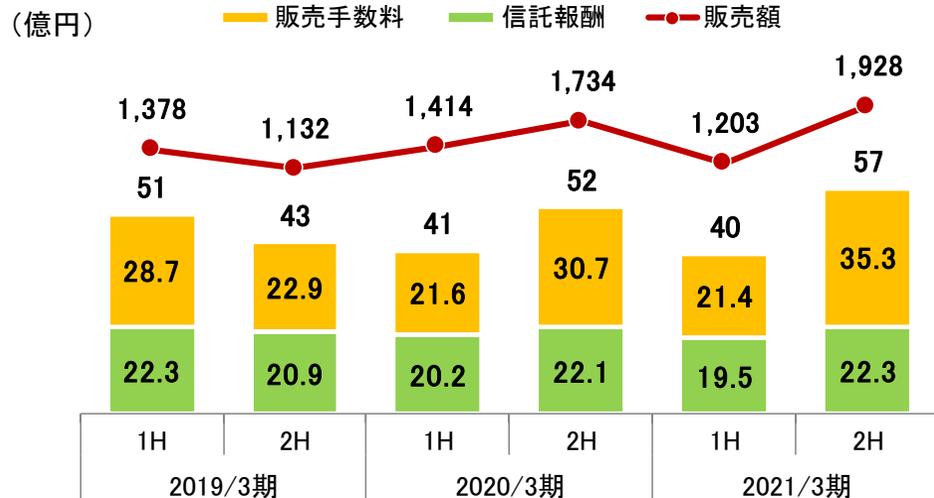
## 連結フィー収益比率\*1、銀行合算受入手数料



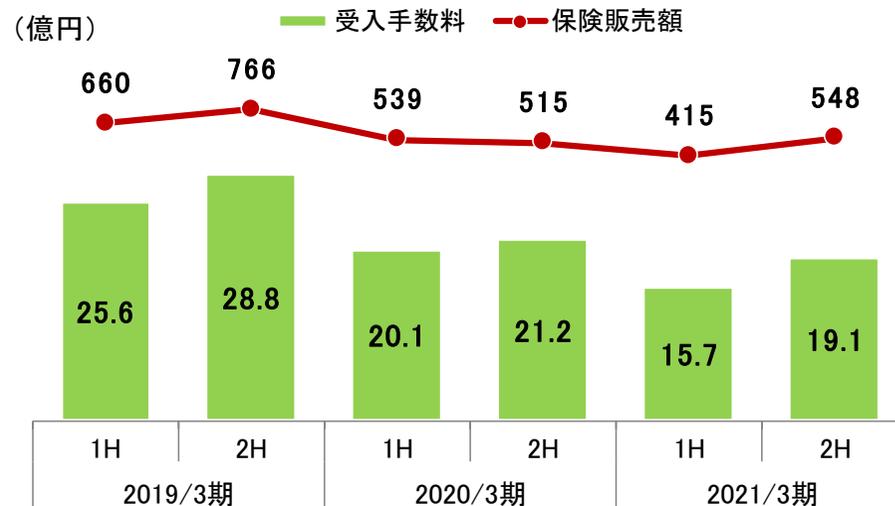
\*1. 役務取引等利益／業務粗利益      \*2. 内国為替、口座振替、EB、VISAデビット      \*3. その他の( )は住宅ローン関連

\*4. 2020/3期の法人関連、その他の計数については、2020年5月公表の計数から変更しております。

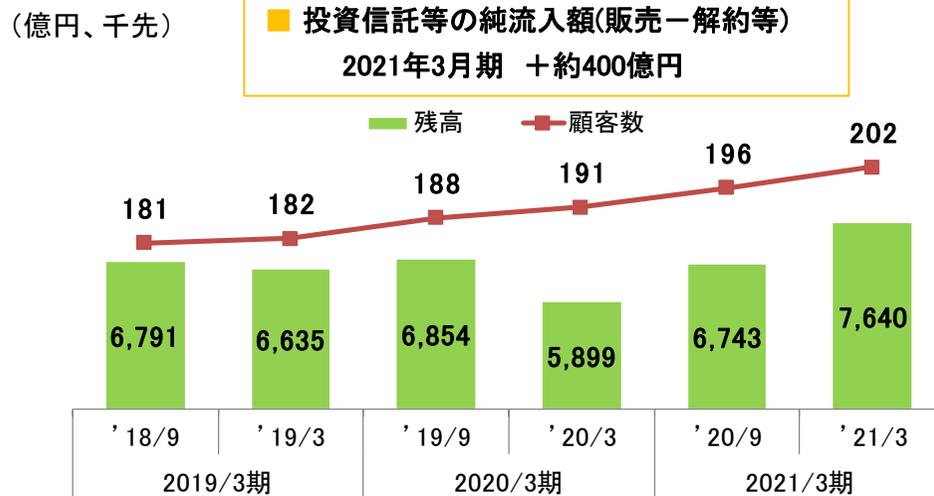
### 投資信託・ファンドラップ



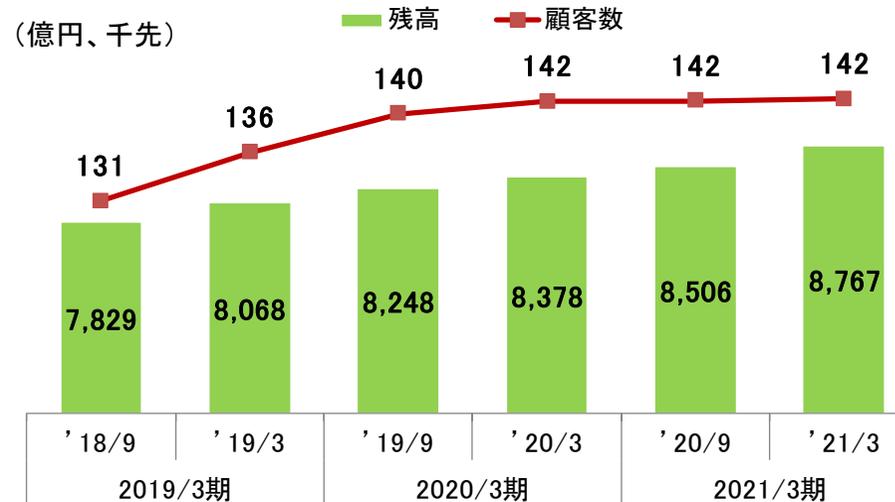
### 保険



### 個人向け投資信託・ファンドラップ残高・顧客数



### 保険残高・顧客数



### 与信費用

(億円)	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期 目標
<b>FG連結</b> (1)	△50	△62	△122	
<b>銀行合算</b> (2)	△41	△47	△108	△85
一般貸倒引当金 (3)	△14	16	△34	
個別貸倒引当金等 (4)	△26	△63	△74	
新規発生 (5)	△87	△68	△114	
回収・上方遷移等 (6)	60	4	40	
<b>連単差</b> (7)	△9	△14	△13	
うち、住宅ローン保証会社 (8)	△5	△16	△9	
うち、カード会社 (9)	△1	△0	△0	
<b>&lt;与信費用比率&gt; (単位: bps)</b>				
銀行連結合算*1 (10)	△5.6	△6.8	△13.0	
銀行合算*2 (11)	△4.5	△5.1	△11.4	

※1 正の値は戻入を表す

※2 与信費用比率は、与信費用を年換算ベースで算出

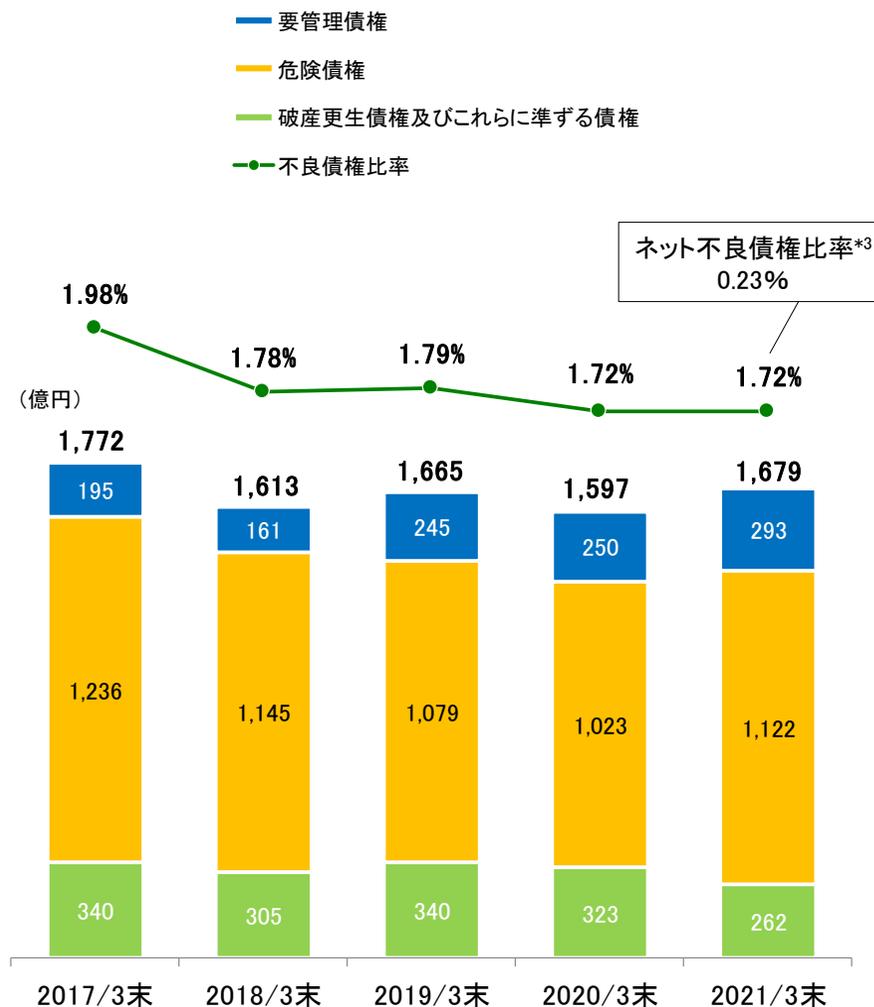
\*1. 銀行連結合算与信費用 / (銀行連結貸出金 + 銀行連結支払承諾見返末残)  
(期首・期末平均)

\*2. 銀行合算与信費用 / 金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)

\*3. 担保/保証・引当金控除後不良債権比率

### 不良債権残高・比率の推移(銀行合算)

(金融再生法基準)



## 有価証券残高等

(億円)	2019/3末	2020/3末	2021/3末	評価差額
その他有価証券 *1 (1)	7,818	6,363	8,919	160
株式 (2)	218	162	129	144
債券 (3)	6,037	5,135	7,469	△12
国債 (4)	359	362	2,102	△14
(デュレーション) (5)	3.3年	13.8年	10.5年	-
(BPV) (6)	△0.1	△0.4	△2.1	-
地方債・社債 (7)	5,678	4,772	5,367	1
その他 (8)	1,562	1,066	1,320	28
外国証券 (9)	323	71	567	△25
(デュレーション) (10)	7.2年	4.6年	8.5年	-
(BPV) (11)	△0.2	△0.0	△0.4	-
(評価差額) (12)	310	29	160	
満期保有債券 *2 (13)	2,076	2,177	3,649	△7
国債 (14)	1,119	1,052	2,044	△11
(評価差額) (15)	46	26	△7	

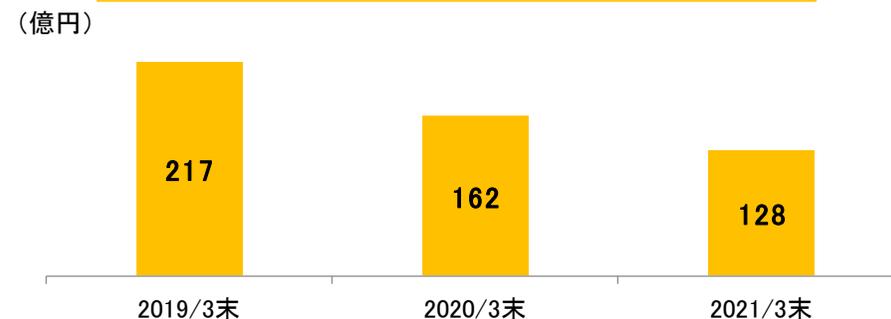
\*1. 取得原価、時価のある有価証券    \*2. BS計上額、時価のある有価証券

## 含み損益の状況

(億円)	2019/3末	2020/3末	2021/3末
債券＋その他 (1)+(2)	36	△65	15
債券 (1)	20	△2	△12
その他 (2)	16	△63	28
外国証券 (3)	5	△1	△25
投資信託、REIT (4)	8	△52	39
ETF (5)	△1	△9	4
その他 (6)	5	0	9

## 政策保有株式\*3の保有状況

■ 損益分岐点株価(日経平均ベース) : 14,800円程度



\*3. 取得原価、時価のある有価証券

### 自己資本比率(国内基準・FG連結)

(億円)	2020/3末 実績	2021/3末 実績	2020/3末比
<b>連結自己資本比率 (1)</b>	8.05%	<b>8.40%</b>	+0.35%
<b>自己資本の額 (2)</b>	4,475	4,583	+107
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	4,651	4,771	+119
うち資本金及び剰余金の額 (4)	4,631	4,707	+75
うち社外流出予定額(△) (5)	37	37	+0
うち劣後ローン (6)	9	—	△9
うち適格引当金等算入額 (7)	80	97	+17
コア資本に係る調整項目の額 (8)	176	188	+12
<b>リスク・アセット等 (9)</b>	55,574	54,497	△1,076
信用リスク・アセットの額 (注1) (10)	53,125	52,118	△1,006
マーケット・リスク相当額/8% (11)	50	31	△18
オペレーショナル・リスク相当額/8% (12)	2,398	2,347	△50
フロア調整額 (13)	—	—	—
<b>株主資本ROE (注2) (14)</b>		<b>2.39%</b>	

### 〈参考〉グループ銀行(連結)

関西みらい	みなと
8.79%	8.31%
3,323	1,496
3,539	1,603
3,416	1,607
—	—
—	—
161	1
215	106
37,767	18,002
34,856	17,302
18	—
1,644	699
1,248	—

#### ■ リスク・アセット等の増減要因

- 貸出金に係るリスク・アセットの減少 △477億円
- 投資信託等の残高減少 △448億円

(注1)信用リスク・アセットの額の計測手法

	2020/3末	2021/3末
関西みらいフィナンシャルグループ	基礎的內部格付手法(F-IRB)	基礎的內部格付手法(F-IRB)
関西みらい銀行	基礎的內部格付手法(F-IRB)	基礎的內部格付手法(F-IRB)
みなと銀行	標準的手法(SA) 〈FG連結算出時にはF-IRBにて計測〉	基礎的內部格付手法(F-IRB)

(注2)当期純利益÷会計上の株主資本(期首・期末の平均)

### FG連結

(億円)	通期目標	前期比
親会社株主に帰属する 当期純利益 (1)	150	+38

### 銀行合算/各社単体

(億円)	2行合算		関西みらい		みなと	
	通期目標	前期比	通期目標	前期比	通期目標	前期比
業務粗利益 (2)	1,380	+50	970	+29	410	+21
経費 (3)	△ 1,065	△ 6	△ 740	+3	△ 325	△ 10
実質業務純益 (4)	315	+44	230	+33	85	+12
株式等関係損益(先物込) (5)	10	△ 21	—	△ 21	10	—
与信費用 (6)	△ 85	+23	△ 55	+12	△ 30	+11
税引前当期純利益 (7)	185	+42	130	+25	55	+18
当期純利益 (8)	125	+28	90	+17	35	+11

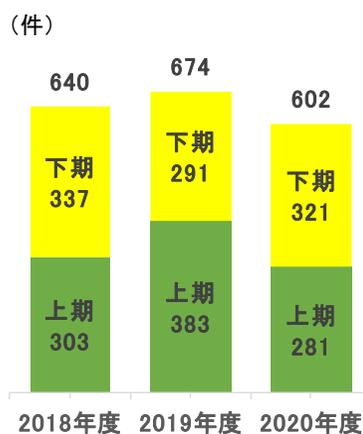
### 法人ソリューション

#### 《BM \*1件数》



\*1. ビジネスマッチング

#### 《海外進出案件数》

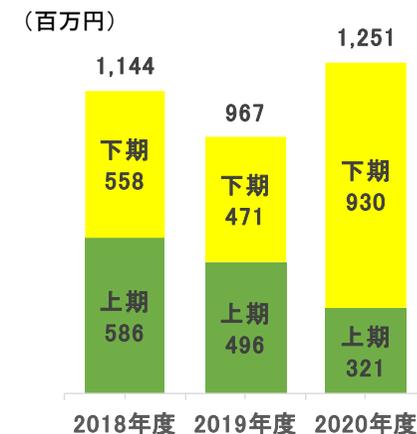


#### 《事業承継提案先数\*2》



\*2. 自社株評価による提案先数  
+個別提案書による提案先数

#### 《M&A・不動産BM手数料》



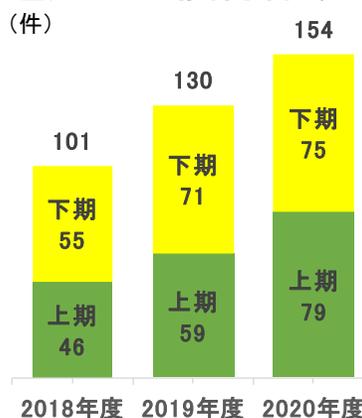
### 個人コンサルティング

#### 《遺言信託獲得件数\*3》



\*3. リそな銀行受託分

#### 《遺産整理獲得件数\*3》



#### 《iDeCo獲得件数》

